

清潔・スジを通す

政治とカネ—不正だだす

国政私物化の「森友・加計疑惑」——真相究明は国会の責務です。島根県議会では政務活動費の不正が相次ぎ、県民の信頼を揺るがす大問題に。

「架空領収書の作成」「後援団体への飲食代支出」「自宅家賃への充当」など4名の議員の不適切な支出が明らかになりました。

日本共産党県議団は、疑惑の徹底解明と政務活動費の使途の厳格化を求めて議長に申し入れ。引き続き「一点の曇りなき県政・県議会」をめざし奮闘します。



政務活動費の疑惑解明を議長に要請

あなたとの 一致点を 大切に 一歩一歩 ともに歩む。

日本共産党 県議団

まじめに働く人に政治の光を

地域活性化で仕事と雇用を

「アベノミクス」で貧困と格差が拡大しました。消費税の増税、社会保障の改悪で、あらたな苦しみをつくりだしています。人口減少を食い止め、活力ある島根をつくる道は、①地域に根ざした中小企業への支援、②安定した雇用と仕事をつくることです。



仁比参院議員、大平前衆院議員と政府交渉

安全な食料は島根から

農林漁業再生へ 住民とともに

日本共産党は、①TPPなど農産物の輸入自由化路線中止、②政府がコメの需給・流通に責任を持つ、③食料自給率を早期に50%へ、④価格保障や所得補償の充実などを求めて農業の再生をめざします。



中海で赤貝養殖など振興策を聴取

子どもは地域の宝

子育て・介護充実の 思いに込めて

介護や保育の現場で働くみなさんの声を届け、職員配置基準の改善や労働者の賃上げを要求しています。介護サービスの充実や待機児の解消、子どもの医療費助成の拡充で、子どもも高齢者も安心して暮らせる島根をつくりたい。



保育士、介護福祉士と県へ要望